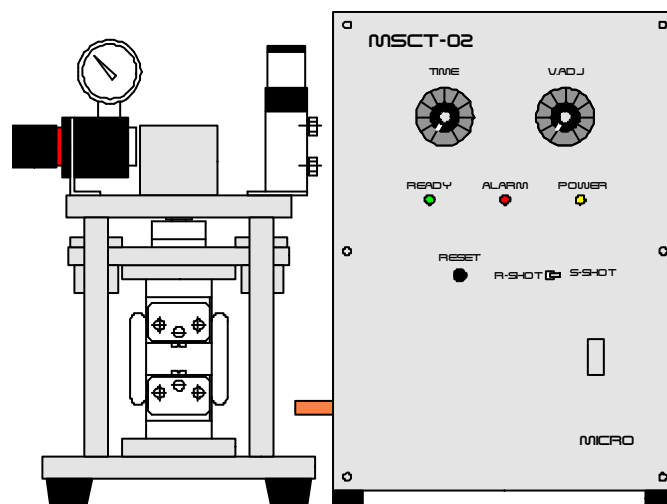


シールドケーブル端末処理装置

MSCT-02

主にステンレスのシールド被覆を切断/剥離を瞬時に行なえる装置です。
熱電対補償導線のステンレスシールドや同軸線のシールド部を切断します。

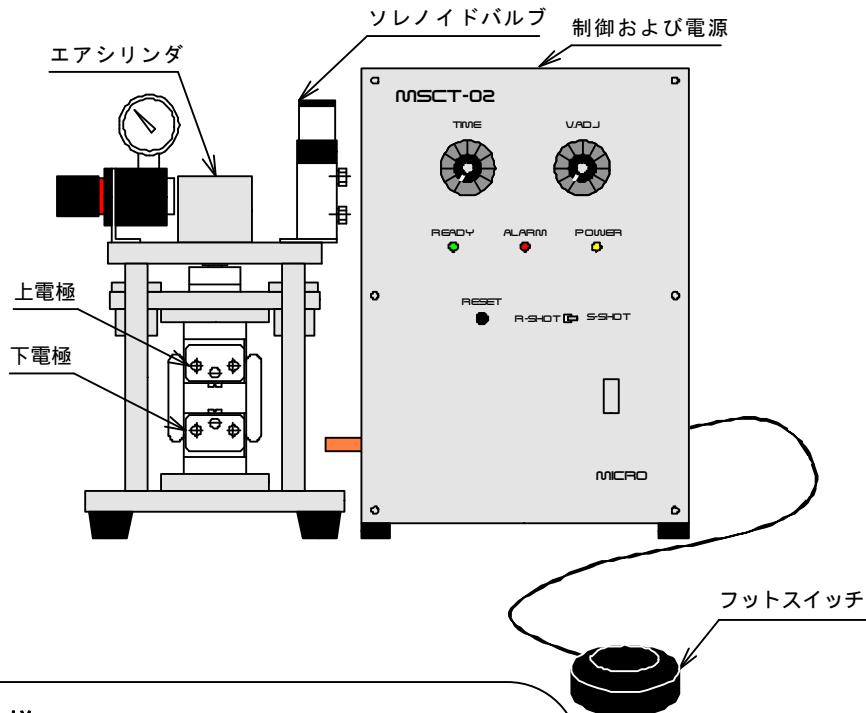


●特徴

- ・熱電対補償銅線や同軸ケーブルのステンレスシールド線を剥離することが出来ます。（ストリップ）
- ・同時に網状になっているシールド被覆がバラバラにならないように端末処理することが出来ます。
- ・ケーブルストッパで被覆長さを安定させる。標準 15mm～120mm で設定可能です。
- ・切断確認機能搭載→切断の確認が出来るので段階通電時に切断が確認された時点で通電をやめてヘッドが上昇します。

●使い方

シールド線を装置にセットしてフットスイッチを押すとシールド被覆を剥離及び端末処理できます。



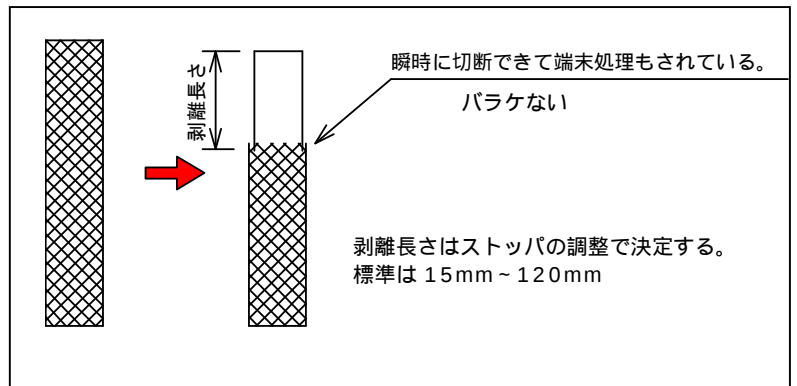
●動作の流れ

- ・電極の上下間にシールド線をセットする。
- ・背面にストッパがついているので押当てる。
- ・フットスイッチを押す
 - 装置のエアシリンダが動作
 - 電極上が降りてくる
 - 通電して電極上が上昇する。
- ・シールド被覆が切断され端末処理される。
- ・装置から抜いて作業終了

<http://www.micro-spot.co.jp/seihin/msct.html>
で動作の映像を見ることが出来ます

仕様 MSCT-02

名称	シールドケーブル端末処理装置
形式	MSCT-02
入力	AC100V 50/60Hz
エネルギー	100W/S
制御	段階通電制御 1段～5段（自動） 切断確認機能
出力調整	コンデンサ充電電圧可変
時間調整	0～10ms
寸法	本体 W180×H310×D200（mm） 電源 W228×H320×D383（mm）
重量	本体 約8kg 電源 約15kg



外形寸法図

